



第2回 深宇宙探査学シンポジウム 太陽系探査の明日

～ 月 FLY ME BACK TO THE MOON ～

主催 ▶ 東京大学大学院新領域創成科学研究科

日時 ▶ 2011年12月9日(金)
午前10時～

会場 ▶ 東京大学柏キャンパス新領域環境棟 1階 FS ホール
<http://www.k.u-tokyo.ac.jp/>

プログラム

- 10:00～10:10 開会の挨拶 武田展雄
(東京大学大学院新領域創成科学研究科副研究科長)
- 10:10～10:50 倉本 圭(北海道大学大学院理学院)
「月の起源と進化 - その謎と最新像」
- 10:50～11:30 杉田精司(東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「小型衛星探査による新しい月科学の展望」
- 11:30～12:10 大竹真紀子(JAXA)
「"かぐや"による月探査で月の起源と進化にどこまで迫れたか、そして次の探査で何をを目指すのか」
- 12:10～13:10 昼食
- 13:10～13:50 荒井朋子(千葉工業大学惑星探査研究センター)
「次期月着陸探査はどこを目指すのか？」
- 13:50～14:30 福田盛介(JAXA)
「小型探査機による月着陸実験構想(SLIM)の検討状況」
- 14:30～15:10 白石浩章(JAXA)
「ものづくりとしてみた月探査用ペネトレータ」
- 15:10～15:50 森戸俊樹(JAXA)
「月およびその先を目指した有人宇宙輸送アーキテクチャについて」
- 15:50～16:30 春山純一(JAXA)
「SELENE(かぐや)による月の縦孔の発見。その意義」
- 16:30～16:45 休憩
- 16:45～17:45 パネルディスカッション
「深宇宙探査 次のターゲットは何か」
- 17:45～18:00 閉会の挨拶 上田卓也
(東京大学大学院新領域創成科学研究科長)
- 18:15～ 懇談会(プラザ憩い)